



私の成長はまだまだ止まらない

華岡 麻夢  
団体職員（高知県在住）

**KOCHI IYEO** 主催の **YOUTH FORUM** に初めて参加したのは、大学1年の夏だった。ステージで堂々とプレゼンしたり、ディスカッションで率先して発言したりする同年代の人たちの姿に圧倒された。自信も夢もない自分がとても悔しかった。

その後、フォーラムで聞いた「誰と出会い、何を学び、どう行動するかで明日からの人生が変わる」という言葉を信じ、内閣府主催の「世界青年の船」事業の受験を決めた。数か月間、これまでの人生で一番がむしゃらに、そして本気で立ち向かったが、2月から蔓延したコロナ禍の影響で受験が中止となった。しかし、そこでできた人との繋がりを途絶えさせないために、**200**本を超えるオンライン交流プログラムや学習会、**2**年後に再開された対面のフォーラムにも参加し続けた。自分がやってみたいと思う企画があれば、開催の機会をいただいた。そして気が付けば、一般参加者からスタッフになり、ファシリテータから司会まで、人前での発言も堂々とできるようになり、様々なトラブルにも臨機応変に対応できるようになった。

**2024年2月**、「世界青年の船」事業地域実践活動（高知県プログラム）が突然巡ってきた。「世界青年の船」事業に参加したこともない私が、今度は受入実行委員会の副実行委員長として大役を果たすことになった。これまで育成される側だった私は、数年間で青少年の成長をサポートする側になっていた。



高知新港にて「にっぽん丸」をのぞむ

青少年育成活動は面白い。イベントでの出会いや小さな出来事が青少年のその後の人生を大きく変えることがある。小さなことでも、ちっぽけなことだと思わず、ワクワクするような気持ちで一歩踏み出してみよう。私は、これからも青少年の初めの一歩をサポートしていきたい。勿論、青年としての成長もまだまだ止まらない。

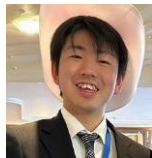
# KOCHI IYEO 30<sup>th</sup> Anniversary

## Newsletter vol.3



**2024/2/10-2/17**「にっぽん丸」高知新港寄港

高知県を舞台に地域実践活動が実装された



**Make a move, only you can change your life.**

長岡 広樹  
高知大学3年

私が人生を変えようと思ったのは、大学2年の春だった。大学1年の貴重な時間は、新型コロナウイルスによって奪われ、「このままでダメだ、だが、どうすればいい…」ともがき苦しんでいた。そこで出会ったのが **KOCHI IYEO** の **YOUTH FORUM** だった。最初は、ファシリテーション力やプレゼンテーション力など、あらゆる分野で力不足を感じたが、**KOCHI IYEO** の仲間たちと切磋琢磨し、喜びや苦しみを分かち合う中で様々なスキルが伸びはじめ、人間としての成長も実感し始めた。そんな **KOCHI IYEO** の活動の中で出会ったのが内閣府青年国際交流事業の一つである「世界青年の船」(SWY) 事業という新たな挑戦の舞台だった。

**2023年2月**に来高した **SWY** 参加青年たちとの交流の中で生まれた「僕も日本代表青年として、この人たちみたいになりたい」という思いを実現すべく、早速、令和5年度「世界青年の船」事業に応募、合格し、事前

を経て、夢にまで見た日本代表青年のメンバーとして憧れの「にっぽん丸」に乗船した。



日本代表青年たちと

**100**名の日本代表青年と世界**14**カ国**140**人も外国人青年が「にっぽん丸」で繰りひろげる研修は毎日がドラマだ。このドラマを言語化すれば、「異文化空間の中で突然訪れる運命的な出会いと語り、非日常の学びや気づきの中で、自分が人間として磨かれていくのを感じながら、自分とはどういう人間なのかを常に問われる挑戦の連続」ということだろうか。その挑戦の連続が、今の長岡広樹を形作っていることは間違いない。不安や葛藤が自分を成長させる第一歩であり、挑戦こそが、より良い自分の未来の姿を描く。自分の人生を変えられるのは、自分だけだ。たくさんの方が自分をここまで導いてくれた。青少年にとって **YOUTH FORUM** は最高の出会いと学びの場だ。あなたの挑戦の一歩があなたを変え、未来を作る。



研修を「にっぽん丸」から見る夕日

**KOCHI IYEO HP**



**2024年7月4日発行**  
発行者  
高知県青年国際交流機構  
(**KOCHI IYEO**)  
会長 前田正也

☎ **090-9552-0022**

✉ **xiwang@yacht.ocn.ne.jp**